

2019 年 6 月 25 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

NTT-AT が CISSP 公式問題集を国内初出版

～NTT 研究所と連携して公式問題集を日本語化、電子書籍として一般向け提供を開始～

NTT アドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村丈治)は、NTT セキュアプラットフォーム研究所(以下:NTT SC 研)と連携して、情報セキュリティ専門家資格である CISSP などのグローバルレベルでの認定および教育活動を行う、International Information System Security Certification Consortium, Inc.(以下:(ISC)²) の CISSP 公式問題集を日本語化するとともに、このたび電子書籍としての一般向け提供を開始しました。

近年、サイバーセキュリティの脅威はその変化が激しくかつ巧妙化、複雑化しており、これに対抗するためには、技術、人、プロセス、組織、ビジネス戦略、法規制など、多面的かつ包括的な視点からセキュリティ対策を考えるとともに、総合的に脅威やリスクを特定し、分析し、対応ができる人材が求められています。そして、経営者目線に立って、ビジネスに貢献するセキュリティ技術やマネジメントの戦略を構築し、提言できる人材が企業にとって不可欠となってきています。

高度セキュリティ専門家としてのグローバルスタンダードである CISSP(Certified Information Systems Security Professional)は、このような人材を育て認定する唯一の資格制度として、世界中で広く認知されています。

(ISC)²の公開情報によれば、CISSP 資格の保有者数は、2018 年 12 月現在、世界で 131,180 人、日本で 2,197 人となっています。産業人口構成比で見ると、英国、豪州、韓国、台湾、シンガポール等に対しても、日本の資格保有者数は大きく遅れを取っており、その要因の一つとして日本語学習教材の不足がたびたび指摘されていました。

このような状況を鑑み、日本の高度セキュリティ専門家人材育成、充足に向けて、NTT-ATとNTT SC 研では、昨年 7 月発刊の「新版 CISSP CBK 公式ガイドブック」に続いて、このたび「CISSP 公式問題集」を刊行することとし、(ISC)² CISSP Official Practice Tests - 2nd Edition の日本語版を完成、電子書籍としての一般向け提供を開始しました。

本書は 2018 年 4 月の CISSPドメインコンテンツの更新に対応し、また、実際の CISSP 認定試験と同じように、問題文については英語原文と日本語の併記としています。日本語と英語双方で問題文の意図や選択肢の確認を行いながら問題を解く学習ができるよう考慮しています。

NTT-AT では、(ISC)²と連携した育成プログラムを自社の社員に提供し、その結果、CISSP 資格保有社員を現在 86 名まで拡大しています。今後も、この高度セキュリティ専門家人材の基盤を活用して、付加価値の高いサービスやソリューションの開発、そして運用品質の向上に向けて、NTT グループ各社と一丸となって取り組んでまいります。

「CISSP 公式問題集」の概要

■タイトル：

CISSP 公式問題集

■解説：

セキュリティ専門家の国際的認証基準として需要が高まっている CISSP (Certified Information Systems Security Professional) の理解と実シナリオへの適用力、判断力を問う『CISSP 公式問題集 2nd Edition』の日本語版。8つのドメイン毎の問題(各ドメイン100～111問)と全分野の問題からなる125問の演習テスト(4回分)からなり、CISSP 資格獲得に向けた確認や復習、知識整理に最適。

■目次：

- 第1章 セキュリティとリスクマネジメント(ドメイン 1)
- 第2章 資産のセキュリティ(ドメイン 2)
- 第3章 セキュリティアーキテクチャーとエンジニアリング
(ドメイン 3)
- 第4章 通信とネットワークセキュリティ(ドメイン 4)
- 第5章 アイデンティティとアクセスの管理(ドメイン 5)
- 第6章 セキュリティの評価とテスト(ドメイン 6)
- 第7章 セキュリティの運用(ドメイン 7)
- 第8章 ソフトウェア開発セキュリティ(ドメイン 8)
- 第9章 模擬試験 1
- 第10章 模擬試験 2
- 第11章 模擬試験 3
- 第12章 模擬試験 4
- 付録 解答

■販売元電子書店：

honto、Applebooks

(6/24 現在:順次拡大予定)



【本件に関するお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社

経営企画部

コーポレート・コミュニケーション部門

担当: 加藤・須貝

E-mail: inquiry@ml.ntt-at.co.jp